

# 学校だより



令和4年1月11日  
尼崎市立園田小学校  
校長 永所 孝章

新年、あけましておめでとうございます！



好天に恵まれ、穏やかな年のはじまりとなりました。今年**寅**年。勇猛果敢に**トライ**していきたいです。そこで、娘に習字道具を借り、久しぶりに筆を持ちました。習字をする時は、心を整えることが必要です。すると、姿勢が整ってきます。昔から「心技体」とはよく言ったものです。習字には自信はありませんが、新しい年を迎えるにあたり、心体を整え丁寧に書くこと・力強さを表現することを頭において書きました。今年こそは、感染症が収

まり、子どもたちが思いきり活動できることを願って……。また、6年生にとっては進学の年でもあり、環境が大きく変わります。残り3か月、小学校での学びのまとめをしっかりと行い、それぞれが「心技体」を整え、かっこよく卒業していくと信じています。保護者の皆様もそれぞれに新年の抱負を持たれたことでしょう。本校に関わって下さる皆様にとって充実した良い年でありますように、本年も本校教育活動にご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

## 「人は石垣、人は城」

1995年1月17日午前5時46分 未曾有の大地震が起きました。阪神淡路大震災です。この日まで尼崎市は比較的災害とは縁のない地域でした。水害も台風も、そして地震も。しかしこの日阪神間に襲ってきた大地震には言葉が出ませんでした。テレビ報道に映る神戸はまるで戦場。武庫之荘や伊丹の駅は建物が元の形を成していませんでした。我々教育に携わる者は、子どもたちにこの日のことをしっかりと教え、繰り返し学習する機会を設けなければなりません。昨年の12月5日に地域の防災訓練がありました。園田地域の消防団である第2分団・第5分団の方々と市の地域課の方々が、いざという時のためにと体育館での避難所の設営や煙体験、災害時トイレの設営等教えて下さいました。約200人の地域の方の参加があり、「1.17を忘れない」ためにも大変有意義な時間でした。



第2分団と第5分団の方々

実際に災害が起これば、消防団は火災場所の消火や人命救助に当たります。地域住民は自分たちの手で、学校等公的機関を使い避難所を運営していかなくてはなりません。

消防団の方々は、自身のお仕事をしながら、地域の人々を守る活動をされています。消防団の方に、「大変な活動ありがとうございます。」と声をかけると「みんな好きなので(人・地域・消防)」と返ってきました。その地域をつくるのは「人」だと改めて感じました。

戦国武将のひとり武田信玄の言葉(タイトル)が脳裏に浮かびました。私たちは常に見守られていることに感謝しながら、自分たちにできることをやっていきたいものです。

## 「1・17は忘れない」地域防災訓練

阪神大震災から27年目の今年は、1月17日の午後に園田小を会場に地域防災訓練が行われます（保護者の方は参加できません）。同日、避難訓練や防災についての学習も行う予定です。ご家庭においても地震の備え等について話し合う機会にいただければと思います。

## 分散参観・書き初め展について（1月17日）

1・2校時：Bグループ、3・4校時：Aグループ

詳しくは12月に配布のお知らせをご覧ください。



## 朝の登校時間について

8時25分が登校確認の時間となります。早すぎる登校は、教職員による見守り体制・安全確保が整っておりませんので、8時～8時15分ごろを目安に登校できるよう、ご家庭においてもお声かけをお願いします（早くても7時50分以降の登校にしてください）。

## 1月の行事予定

日	曜	行	事	予	定
11	火	始業式（4時間）	19	水	学校保健委員会、全校 14:30 下校
12	水	身体測定 6年			なかよし作品展、児童生徒文化発表会
13	木	講演会（5、6年）、身体測定5年			（～23日）、身体測定2年
14	金	給食開始、身体測定4年	20	木	校内バスケ大会（6年）
17	月	分散参観、書き初め展、 地域防災訓練	21	金	校内バスケ大会、身体測定すぎのこ
18	火	諸費振替日 音読朝会、身体測定3年	24	月	クラブ（3年生見学）
			25	火	集会、車いすバスケ体験（5年）
			27	木	放課後学習

## 《3学期の主な予定》

2/16 児童会役員選挙、2/24 参観懇談（高）、2/25 参観懇談（低・す）3/16 給食終了  
3/18 卒業式、3/25 修了式

※行事予定につきましては、状況によって変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

昨年は新型コロナウイルスの影響でたくさんの行事が中止や見直しを迫られ、新しい年になっても影響は続きそうです。しかし、学校の活動一つ一つの目的や意義、その価値を見つめ直すきっかけにもなりました。5年生は2年ぶりに野外でカレー作りをすることができました。火起こしに苦戦したり、野菜を切るのに手間取ったり、飯盒でお米を炊いたり悪戦苦闘しながらも、グループで協力して作り上げたカレーは格別だったようです。煙で痛む目をこすりながらも焼き上げたご飯や、少し芯の残った野菜を笑顔で「おいしい！」と頬張る姿、とても頼もしく感じました。教室の中だけで学べない、校外活動や行事を通した学びの大切さを改めて感じた自然体験学習でした。（教務主任 川合）

